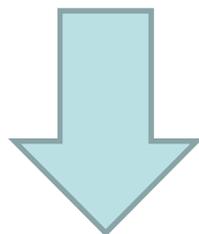


資料3 既存官庁施設の評価手法

官庁施設の長寿命化に向けて

昨年度いただいた意見(抜粋)

- 「長寿命化」とは、物理的劣化を防ぐということもあるが、「使える」ということが非常に大事。
- 収集したデータを分析し、どんなことができるかを検討していけば良い。



ご意見いただきたいポイント

- 1) 官庁施設の長寿命化を図っていく上で、官庁建物実態調査等の既存調査結果をどのように活用していくか
- 2) 「長寿命化」という観点で、特に留意すべき部位及び把握しておくべき情報

官庁建物実態調査結果の活用例

平成28年度各省各庁営繕計画書に関する意見書より

現存率別省庁別延べ面積

 (単位: m²)

各省別	調査を行った 建築物	現存率を調査した建築物											
		50%以下		51~60%		61~70%		71~80%		81%以上		計	
	面積	面積	%	面積	%	面積	%	面積	%	面積	%	面積	%
合同庁舎	3,836,188	77,799	2.1%	66,249	1.8%	837,747	23.0%	1,257,996	34.6%	1,400,024	38.5%	3,639,815	100%
内閣及び人事院	15,639	0	0.0%	1,800	11.5%	4,228	27.0%	6,196	39.7%	3,415	21.8%	15,639	100%
内閣府	1,627,283	16,619	1.4%	108,833	9.2%	188,422	15.9%	258,037	21.8%	613,877	51.7%	1,185,788	100%
総務省	121,202	0	0.0%	5,881	5.4%	46,976	43.2%	14,021	12.9%	41,855	38.5%	108,733	100%
法務省	1,384,189	10,173	0.8%	94,920	7.6%	260,458	20.9%	419,985	33.7%	462,022	37.0%	1,247,558	100%
外務省	102,228	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	68,965	82.2%	14,947	17.8%	83,912	100%
財務省	1,713,054	10,709	0.7%	43,078	3.0%	317,074	22.2%	619,996	43.4%	439,135	30.7%	1,429,992	100%
文部科学省	16,446	0	0.0%	1,246	10.3%	10,816	89.7%	0	0.0%	0	0.0%	12,062	100%
厚生労働省	985,103	6,567	0.8%	33,805	4.0%	128,001	15.1%	328,308	38.7%	350,788	41.4%	847,469	100%
農林水産省	608,810	3,555	1.5%	19,338	8.1%	47,060	19.6%	73,108	30.5%	96,698	40.3%	239,759	100%
経済産業省	228,648	0	0.0%	0	0.0%	9,313	4.3%	138,450	63.9%	69,045	31.8%	216,808	100%
国土交通省	852,829	3,625	0.5%	50,239	7.1%	177,799	25.2%	241,881	34.4%	231,189	32.8%	704,733	100%
環境省	66,245	9	0.0%	2,231	5.2%	4,854	11.2%	18,622	43.1%	17,522	40.5%	43,238	100%
防衛省	12,026	0	0.0%	0	0.0%	756	28.3%	1,917	71.7%	0	0.0%	2,673	100%
合計	11,569,890	129,056	1.3%	427,620	4.4%	2,033,504	20.8%	3,447,482	35.3%	3,740,517	38.2%	9,778,179	100%

長寿命化のために特に留意すべき部位等

○特に留意すべき部位等

「官庁施設の長寿命化」で考えるべきポイント

- 官庁施設が「より安全に長く使える」状況であること
- +
- 災害時等に官庁施設が求められる機能が発揮できること

➡ 上記を踏まえると、例えば以下のような部位等が考えられる。

- ・躯体、及び、躯体の保護(防水、外壁等)
- ・防災設備【火災報知設備等】
- ・機能維持のための設備【自家発電設備、給排水設備等】

○把握しておくべき情報等

＜現在＞ 官庁建物実態調査により、建築物の老朽化の度合いを調査
(概ね5年に1度、現地を確認)

- ➡
- ・現地調査を行う際に、確認すべきポイントは何か
 - ・施設管理者からの情報で収集、確認しておくべきものは何か
(現状は、現地調査時にヒアリング等を実施)

<参考>長寿命化に向けた取組 【第1回 資料3-1より】 国土交通省

- 各省各庁の施設管理者に対して、適正な保全が実施されるよう、国土交通省が保全指導を実施
- 改修工事の実施又は施設整備の企画立案及びそのための調査を国土交通省が実施

